

紅葉狩り：旅行に行ってきました。旅行報告特

郡山市腎友会では10月22日（日）に紅葉狩りとホテルリステル猪苗代でバイキングの食事と温泉に浸ってエネルギーを充電して参りました。

当日は台風21号によって秋雨前線が刺激され朝から強い雨。バスに搭乗予定の15名は一人も遅れずに9:00、予定時間通りに出発。

交流旅行会に相応しく市腎友会参加の五つの腎友会から全ての参加があり参加者は18名でした。出発後、車中で一人ひとりの自己紹介を行い、交流旅行の目的にバッチリと合った新たな親睦を深めたところ。

【窪沢の不動滝見学】



この滝を見るのは初めてという方が4名おりましたが、雨により水量が増しいつもより何倍かの迫力があって大変、見ごたえがありました。初めての方を含め、さぞかし満足と感銘を覚えたことでしょう。

そして自然のマイナスイオンを一杯吸い込んで明日への活力を充満させたことと思います。

【ホテルリステル猪苗代でのバイキング昼食】

約120名のお客さまと一緒に、体調に合わせて美味しいものを好きなだけお腹いっぱいにご馳走になりました。

【ビンゴゲーム大会】

全員でビンゴゲーム大会を行いました。Bingo第一位はビンゴのドラム回しを手伝った日東病院の成田さんが仕留めました（高級ワイン）。やっぱり手伝ったご利益があったのですね。

【フリータイム：温泉かハーブ園】

参加者の希望で好きなものを選択できるフリータイムでしたが、さすがに雨のためハーブ園は一人もおらず、みなさん温泉を楽しみました。

【猪苗代湖遊覧】

ホテルを離れ長浜に行き『はくちょう号』に乗船。客は私たちだけの貸し切りでした。雨が強く遊覧と言っても湖面に叩きつける無数の雨足跡しか見えませんでした。30分間、船と同じようにゆったりした気分になったのではないのでしょうか！『はくちょう号』船上から本物の白鳥を探しましたが見つけられませんでした。

【無事市役所に到着】

それこそ一日中雨でした。風がなかったから良かったです。事故もなく無事戻りました。台風の影響で郡山市内では若干の被害がありましたが阿武隈川及び支流の川が氾濫しなくて良かったです。

旅行は2年サイクルで実施されます。今年、残念ながら行けなかつ

ファミリーフェスタ2017参加報告 実施日11/5(日)

郡山市主催、今年ファミリーフェスタも大盛況にて実施されました。参加者はおおよそ1,400名の参加。行楽シーズン・3日連休というスケジュールにも関わらず、子供さんを連れた家族づれなどで大賑わいでした。

郡山市腎友会も『慢性腎臓病対策と臓器移植促進』のテーマを基

応援隊の活躍ぶり



『全腎協』名入り風船(900個)と『YesでもNoでも意思表示を』と訴えたメッセージ入りテッシュペーパー(1,500)個を配布しました。

程度は簡単には把握出来ませんが、毎年訴えていくことの地道な運動が大切なのです。その他のコーナーを紹介すると：子育て、こんな時どうしたらいいの？あなたの食事は大丈夫？白内障になったら小豆を箸で持てますか？などなど幅広く色々な体験式のコーナーがいっぱいありました。今回、役員その他、すずきクリニックから3名がお手伝いに来てくれました。疲れたでしょう。ありがとう。県腎協からも岡部事務局長、近藤運営委員が応援に来てくれました。紙面を借りて御礼を申し上げます。

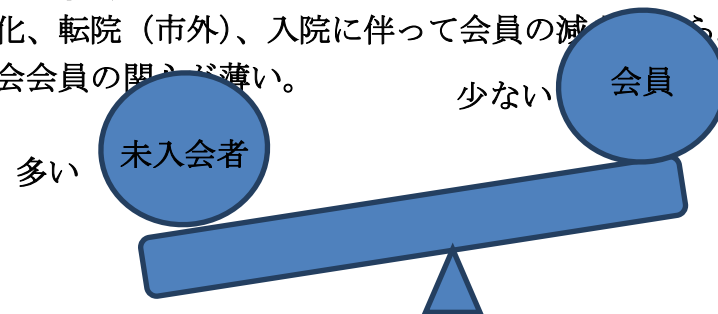
病院腎友会の情報

宮田泌尿器科腎友会の解散及び郡山市腎友会からの退会

11/30で腎友会会長が転院することになりました。そのため残った会員が相談した結果、会の運用を図っていく形には至らず、病院腎友会を解散することが決まりました。同時に県腎協(会員：5名)・郡山市腎友会(会員：3名)からも退会することの運びとなりました。大変残念なことでありますが、いつしかまた仲間に戻ってきて欲しいものだと願っております。

郡山市腎友会の現状

高齢化、転院(市外)、入院に伴って会員の減少が懸念される。未入会会員の関心が薄い。



会員減少に伴う今後の問題点

- ① 今までの活躍により達成された医療、福祉が維持できなくなります。
- ② 透析や移植に対する障害年金の見直しや手帳の等級の見直しが行われそうです。
- ③ 高齢化が進むと介護に対する透析患者の対応が難しくなります。

今後は、会員を増やし多くの意見で医療、福祉の維持、長期治療者の経験、

郡山市腎友会 会報 第11号

第36回定期総会が開催される 実施日 4月22日(日)

定期総会の開催にあたり、今年からは役員、患者が透析患者であることを念頭に今後、無理のない開催や集まりを主体に、相互に楽しめる会にするために努力する事。

さらに、若い人のために今の医療、福祉を継続できるように多くの意見が集約できるように会員の増強を主体に会議を進めた。

今年から来賓の出席挨拶は、無くなりましたが、衆議院議員根本匠先生、参議院議員民進党幹事長増子輝彦先生、郡山市市長品川萬里先生の祝辞メッセージおよび8通の祝辞文や祝電を頂きました。

会員出席病院は、すずきクリニック、あさか野クリニック、朝日病院、総合南東北病院、日東病院でした。特に今年の活動では、要望書に県腎協へ要望を行いたいと思っています。皆さんのご意見等をお寄せください。今年の役員は下記のとおりです。

役職	氏名	所属病院
会長	小松 稔	日東病院
副会長	佐久間 紘一	すずきクリニック
事務局長	佐久間 紘一	すずきクリニック
会計	藤田 宣	朝日病院
幹事	吉田 利江子	総合南東北病院
幹事	藤木 美津江	総合南東北病院
相談役	岡部 茂	日東病院

奈良と京都を訪れて2展覧会を堪能された



pixta.jp - 1755865

経験

すずきクリニック 廣居 学(85)

奈良と京都の国立博物館へ行ってきた。奈良は正倉院展、京都は国宝展であった。

京都に泊まり翌朝、奈良へ。正倉院展見学は、二十年以上続いている私の年中行事である。秋晴れに恵まれ延々と参列の列が続く。今年は六十九回目で、笙(しょう)や尺八、たて琴などの楽器が目立った。聖武天皇遺愛の品とともに、千二百前のまま、色あせない品に目を見張った。

午後は京都に戻り、国宝展に向かった。博物館は明治三十年に開館し、今年百二十周年に当たるといふ。縄文時代から近世に至るまで、日本の至宝二百点以上が展示されている。中でも「漢委奴国王」印は初めて目にしたが、意外と小さいことに驚いた。また、肖像画の傑作といわれる源頼朝、平重盛が並べて並べて展示されているのも興味深い。

他にも、雪舟の「山水長巻」や長谷川等伯の「松竹図屏風(びょうぶ)」など、文化の日にあふさわしく、日本文化の最高峰に触れた三日間